⑩ 日本 国特許庁(JP)

⑪特許出願公開

⑩ 公 開 特 許 公 報 (A) 平1-308732

⑤Int. Cl.⁴

⑫発 明 者

識別記号

庁内整理番号

@公開 平成1年(1989)12月13日

B 65 B 63/02

6902-3E

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全3頁)

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器產業株式会社内

の発明の名称 衣類、寝具等の収納用包装器

荻原

②特 願 昭63-141090

20出 願 昭63(1988)6月8日

⑩発 明 者 出 口 貴 通 大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器産業株式会社内 ⑫発 明 者 大 道 幸 延 大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器産業株式会社内

创出 額 人 松下電器産業株式会社 大阪府門真市大字門真1006番地

弘子

⑩代 理 人 弁理士 中尾 敏男 外1名

明 網 書

1、発明の名称

衣癬、寝具等の収納用包装器

2 、特許請求の範囲

(1) 少なくとも一方が弾性のある部材からなる一 対のローラと、衣畑、寝具等を収容して前記ロー ラ間を通す気密性の包装袋と、ローラ間の圧力に より前記包装袋を脱気した後にシールするシール 手段とを有する衣類、寝具等の収納用包装器。

(2) 一対のローラ間の押圧力を可変とするととも に常時両ローラ間を密着方向に付勢した請求項記 載の衣類,寝具等の収納用包装器。

3、発明の詳細な説明

産業上の利用分野

本発明は、一般家庭あるいは業務用として利用 される、衣類や寝具等をコンパクトに収納するた めの包装器に関するものである。

従来の技術

衣類等は洗濯の後、乾燥し、アイロンがけをす るかクリーニングをした後に本来の形状、かさの ままで挿入れ等に収納するのが一般的である。ま た流道過程(業務用)にあっても、衣類、寝具等 は本来の形状、かさのままで取扱われているのが 現状である。

発明が解決 しようとする課題

上記した従来のやり方では、特に布団やセーター類においては空気を含み、家庭内の押入れや流 通過程における倉庫等での保管スペースが嵩ばる ものであった。

また、衣類等の縫製品で"とし"がないものは、 形が変形しやすく、たたんだ後の移送中に形がく ずれ、しわになったりして大変扱いにくいもので あった。

さらに、カビ・黄変などを防ぐために防虫剤や 除湿剤・脱酸素剤などと一緒に保管する必要があ り、保管等の取扱いに手関をかけねばならなかっ な

本発明はこのような課題を解決するものであり、 第1の目的は、衣頭・寝具等をコンパクトにし、 且つ取り扱い易く、また、防カビ性、黄変防止等 に効果のある衣類 , 寝具等の収納用包装器を提供 することにある。

第2の目的は、かさの異なる衣類,寝具等にも 充分に対応して確実に包装することができるよう にすることにある。

課題を解決するための手段

上記第1の目的を達成するために本発明の衣類。 被具等の収納用包装器は、少なくとも一方が弾性の ある部材からなる一対のローラーと、衣簿・寝具 等を収容して前記ローラ間を通す気密性の包装袋 と、ローラ間の圧力により前記包装袋を脱気した 後にシールするシール手段とを有するものである。

また第2の目的を適成するために、一対のローラ 間の押圧力を可変とするとともに常時面ローラ 間を密度方向に付勢したものである。

作 用

上記機成により、包装袋中の衣類・寝具等はローゥ開を通る間に押圧・脱気されて縮小し、その 状態で包装袋がシールされるものである。

また、ローラ間は押圧力が可変でかつ常時密着

で、この操作により、駆動源3の駆動制御、ロー 91 a . 1 b 間の採圧力の可変制御、シール用ヒ ータ8 a . 8 b の加熱制御等を行なうことができ るものである。8は収納される衣類・寝具等を示 す。9は衣類・寝具等8を収容する樹脂等の気密 性の包装袋である。

上記構成化おいて、第1図に示すように一方の みが開口した包装袋のに衣類、寝具等のを入れて、 これをローラ1 a , 1 b 間に送り込む。ここでス ブリング2 a , 2 b により圧力が調整されながら 包装袋のを脱気し、かさを小さくしてシール用と ータの a , の b でシールする。

なか、この包装器を使用する前に乾燥機や除湿 剤により、衣類等から水分を除去してかけば、包 装袋 9 で包装処理されたものを開封した時、風合 いが損なわれることなく保管することが可能である。

この包装器による包装は、一種の真空パック方 式であるため、衣顔、寝具等は通常の光~光のか さに縮小することができるものである。またロー する方向に付券されているために、かさの大きな ものから小さなものまでをローラ間に通し、押圧、 脱気、シールを確実に行なうととができる。

実 施 例

以下、本発明の一実施例を添付図面に基づいて 説明する。図において1a,1bは少なくとも一 方がスポング等の弾性部材からなる一対のローラ である。24,2bはローラ1a,1bを常に密 着状態にするためにローラの両端の軸受間に張り わたしたスプリングである。3はローラ1a,1b の両者又は一方を駆動するための駆動源である。 4 は本体であり対象の衣頭、寝具等がローラ 1a。 1 日間に入り込み且つ送り出され易いように傾斜 がついたガイド面4aを有している。Bは本体4 に対して回動自在に取付けたフタ部である。前記 ローラ1aはフタ部5個に、またローラ1bは木 体4個に設けられている。64,66は本体4と フタ部5に設けたシール用ヒータで、フタ部5の 回動により包装袋のシールをするシール手段を構 成している。ではフタ部のの前面に設けた操作部

91 a , 1 b 間の押圧力が可変できることと、ローツの少なくとも一方が弾性のある部材から構成されていることにより、小物から布団のような大物までの包装に適用できるものである。

なお、包装袋9のシールは、シール時代フタ部 Bを手動により回動させてシール用ヒータ8a, Bb間で行なわせるものであるが包装袋9の位置 検知により自動的にシールするようにしてもよい ものである。

発明の効果

以上のように本発明によれば、衣顔、寝具等を包装袋に入れてコンパクトに収納することができ、また包装袋に入れて折りたたんだままの形で固定できるため、折り目が乱れたり衣顔の袖がはみだしたり移動中や保管中に起こる不具合な現象がなくなり、非常に取り扱い易くなるのみならずコンパクトで整理がし易くなるものである。また脱気をしたことにより防虫効果もあり、さらに除湿工程を加えることにより防カビ効果も期待できるものである。

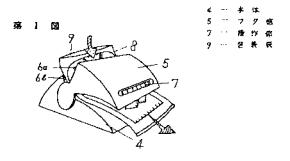
さらに、ローサ間の押圧力を可変とするととも に常時ローラ間を密着方向に付勢したことにより、 種々のかさの衣類,寝具等に対応することができ、 確実な包装が行なえるものである。

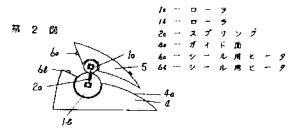
4、図面の簡単な説明

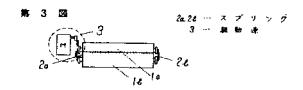
第1図は本発明の一実施例を示す外観斜視図、 第2図は周概略構成を示す側面図、第3図は同要 部の正面図である。

1 a , 1 b …… ローラ、2 a , 2 b …… スプリング、3 …… 駆動原、4 …… 本体、5 …… フタ部、8 a , 8 b ……シール用ヒータ。

代理人の氏名 弁理士 中 尾 咏 男 ほか1名







PAT-NO: JP401308732A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 01308732 A

TITLE: PACKING APPARATUS FOR CLOTHING AND BEDDING

PUBN-DATE: December 13, 1989

INVENTOR-INFORMATION:

NAME COUNTRY

DEGUCHI, TAKAMICHI OMICHI, YUKINOBU OGIWARA, HIROKO

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME COUNTRY

MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD N/A

APPL-NO: JP63141090

APPL-DATE: June 8, 1988

INT-CL (IPC): B65 B 063/02

US-CL-CURRENT: 53/436 , 53/523

ABSTRACT:

PURPOSE: To contrive the compaction of clothing and bedding, the improvement of the mold resistance thereof and the prevention of the discoloration thereof, by providing an airtight packing bag to be passed between rollers with the clothing and bedding placed therein and sealing means for sealing said bag after removal of air therefrom by the compressive force between the rollers.

CONSTITUTION: A packing bag 9 with only one end open and with clothing and bedding 8 is placed therein is fed between rollers 1a and 1b, where the packing bag 9 is exhausted of air, while adjusting their opposing force by springs 2a and 2b for reduction in size and heat-sealing by heat sealers 6a and 6b. The method of packing by this packing device is a kind of vacuum packing and, therefore, the

SCANNED

clothing and bedding 8 can be reduced to $1/2\Box 1/3$ the normal size. Since the opposing force of the rollers 1a and 1b is variable and at least either of said rollers consists of an elastic material, this device lends itself to the packing of the clothing and bedding ranging from a small article to a larger bedquilt.

COPYRIGHT: (C)1989,JPO&Japio